

ヒゼンダニ 層雲峡 ビヅターセンター



ボクにエサを与えないで下さい！ もう目が見えません・・・。まっすぐも歩けません・・・。
細い木の枝にぶつかりながら、そしてくぼんだ雪山に足をとられながら林の中へ消えていきました。



この可愛い顔が→→



この太いシッポが→→

《キタキツネの疥癬 (かいせん) 病 ~ 3月》 ヒゼンダニが原因の寄生虫病「疥癬病」にかかってしまったキタキツネです。皮膚の中を喰い進みながら全身に回り、凄まじいかゆみと皮膚がボロボロになり、最終的には息絶えてしまう恐ろしい病気です。感染力が相当強く、周囲にいるキツネの家族は当然ながら、周辺のキツネにまで感染し姿を見かけなくなる程その数が激減してしまう感染症です。 **残念ながら原因は人間・・・。**
人間がキツネに餌を与える行為が、写真のような光景を生んでしまいます。多くはお菓子類のようですが、キツネにとってこの甘さは下剤となってしまう、結果、免疫力が低下し体の中は虫だらけとなってしまうのです。

《エゾクロテン～2月》体長約50cm、体重約1.0kg、尾長約10cm、毛色は個体によりさまざまな濃淡がありますが、淡色系の白みがかかった黄色や暗褐色など。冬眠はせず昼夜問わず一年中活動しています。主に沢や川付近を活動場所としており、巣は樹洞、建物の縁の下や屋根裏を使用しています。食性は雑食性で、ネズミ類やヤマブドウ、マタタビやコクワ等を食しますが、時には自分よりも大きなエゾユキウサギなども捕食します。アイヌ語呼称で「カスベキラ」意味は「しゃもじを持って逃げる」。家の近くに出没し餌を物色したり、家禽を襲うことに由来しています。警戒心が強く、下記の写真の2足立ちは周囲を見渡している様子～この行動を目陰（まかげ）といいます。



あにまるとらっきんぐ

足跡編：動物の足跡を辿ることもスノーシュー散策の面白さです。



画像が鮮明ではないものがありますが、皆さんこの足跡はどのような動物かお分かりですか？ 正解は最終ページにございます。

ビジター山だより～ホームページより抜粋（6月～10月は主に山岳情報：11月～5月は大雪山麓情報をアップしています）

今回は早起きでした

2014年02月26日 晴 -3℃(13:10)
早朝、モモンガの撮影に出かけました。
が・・・、着いた時点で既に巣穴から出ていました。通常、モモンガは日の出と日の入りに対応していますが、本日はまだ日の出前・・・。辺りはうっすらと明るくなってきていましたが、今回は早起きなモモンガでした。
写真：エゾモモンガ 2/26



ハチジョウツグミとベニヒワ

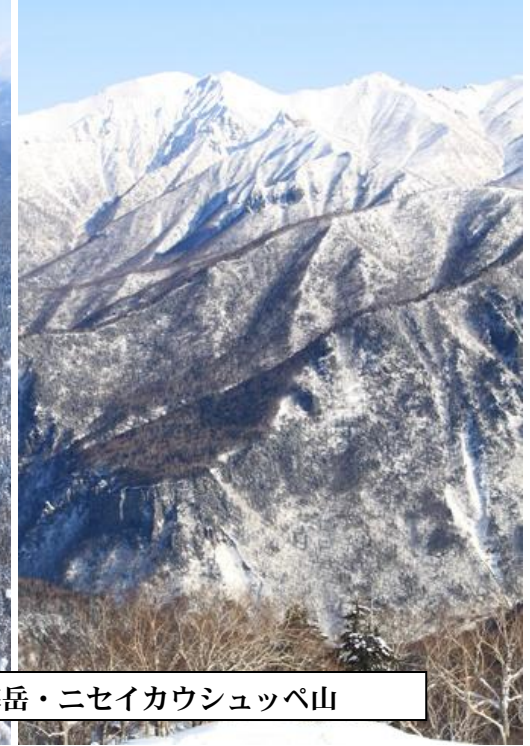
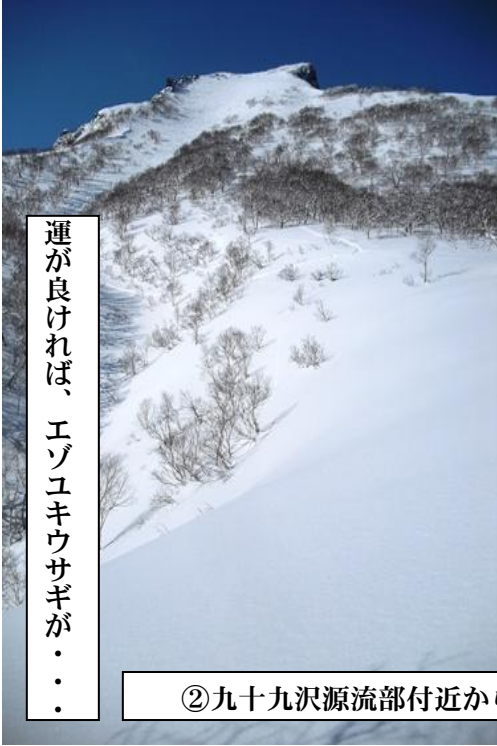
2014年03月18日 曇 -2℃(10:20) 散策中に「チュイ～ン」とベニヒワの鳴声が。声のするほうに目をやると、何やらホオジロのような野鳥と一緒に採食中・・・。近寄ってみると、日本ではごく僅かに渡来する「ハチジョウツグミ」でした。普通の「ツグミ」は胸に黒い帯がありますが、ハチジョウツグミは赤褐色、写真はやや赤みにかけていますが、個体変異が大きくツグミとの中間的な個体もいて、「六畳ツグミ」とか「四畳半ツグミ」などと揶揄されています。（名前の由来は八丈島でみつかったことからのようですが、日本での最初の記録は函館とも言われています・・・）とその時、ベニヒワが「取っ組み合い」のけんか。と思いきや「交尾」がはじまりました。一瞬の出来事でしたが、野鳥には春がきたようです。
写真：ハチジョウツグミ ベニヒワ 3/17



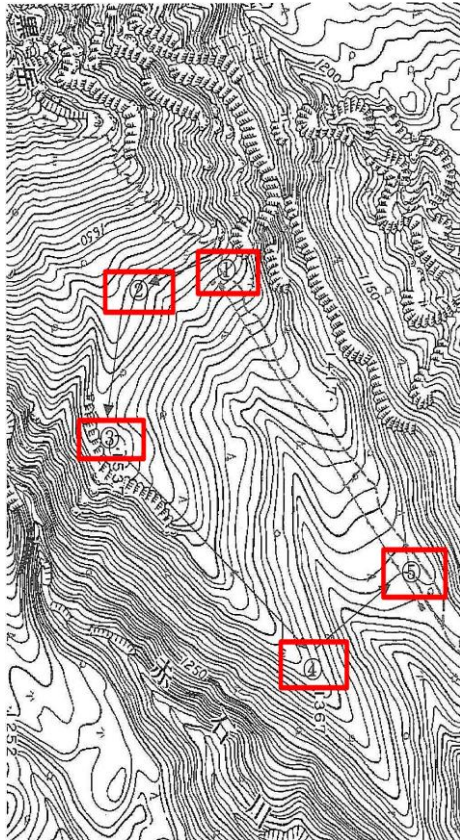
とっておきのスノーシュー散策コースのご案内
大雪山黒岳・九十九沢源流域コース

ビジターイチオシのスノーシューコースです

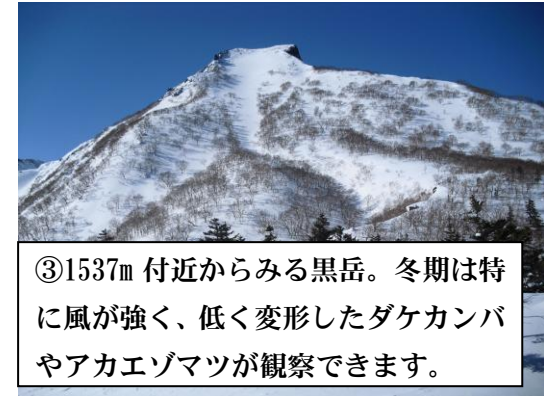
運が良ければ、エゾユキウサギが...



②九十九沢源流部付近からみる黒岳・屏風岳・雄阿寒岳・雌阿寒岳・ニセイカウシュッペ山



②九十九沢源流部付近からみる烏帽子岳(右上)



③1537m 付近からみる黒岳。冬期は特に風が強く、低く変形したダケカンバやアカエゾマツが観察できます。



④1367m 付近の黒エゾ松などの針葉樹林帯。ホシガラスが多く観察できる場所です。

①黒岳七合目リフト降場→300m ②九十九沢源流部→350m ③1537m 地点→850m ④1367m 地点→700m ⑤黒岳五合目リフト乗場

全行程：約 2.2km

★九十九沢は全長約 2km で、黒岳七合目の標高 1600m を源流域とし、取水地は層雲峡散策名所「紅葉谷」手前の「九十九橋」上流にあり、温泉街を支える水源地として、また、沢から流れる伏流水は北海道の名水にも選ばれています。★①リフト降場からスノーシュー等で黒岳山頂に向って左側、赤石川方面に約 300m ほど登っていくと、ダケカンバとナナカマドが主体となるダケカンバ帯となります。さらに進むと全体的に浅く窪んだ沢筋が見え、②九十九沢源流部にあたりります。さらに、③1537m 地点まで直進しここから④1367m 地点までは、なだらかな稜線上を下っていき、九十九沢を越えてリフト乗場に戻ります。

積雪期は道等が確認できない為、地図・コンパスが必要です。



観察会のお知らせ

■平成 26 年度年間講座策定中■

只今、平成 26 年度分のセンター講座の内容を検討中です。4 月には確定し皆様にご案内する予定となっております。ちなみに、4 月は「大雪山麓を歩く：メロンの滝」5 月は「春山トレッキング：雲井ヶ原」を検討しています。

★★観察会は事前申し込みが必要です★★

★★詳細についてはお問合せください★★



折って切って開いたら、あらすテキ♪
子供から大人まで楽しめます。
参加自由・無料/申し込みは不要です

■2013大雪山フィールドノート写真展■

【日時】常時展示

【内容】一年を通じた大雪山の自然を写真と解説文で紹介しています。

【場所】ビジターセンターレクチャールーム

しきものカレンダー

1月↓		黒岳他気象↓		上川層雲峡・気象↓	
1/23	オオアカゲラ、エゾユキウサギ	上	2/21 リフトオープン(整備終了)七合目積雪400cm(昨年同時期330cm)	2/28	上川2月 降雪量89cm 積雪深108cm
1/24	エゾクロテン、エゾリス	層	2/25 七合目積雪390cm		昨年同時期降雪量104cm 積雪深91cm
1/27	オオワシ	上	2/26 七合目積雪370cm	2/28	層雲峡2月降雪量観測史上3番目に少ない量
1/30	エゾモモンガ	上	3/5 七合目積雪395cm	2/28	上川2月降雪量観測史上最小量
2月↓		3/6	七合目積雪400cm		積雪深は逆に史上3番目に多い量
2/4	クマガラ鳴き声、オジロワシ3、オオワシ3	層	3/11 七合目積雪420cm	3/16	センター前日中最高気温+2℃ 2/27以来のプラス気温
2/5	オジロワシ2	層	3/20 七合目積雪440cm(昨年同時期400cm)	3/18	層雲峡降雪16cm、上川降雪23cm
2/6	オジロワシ8、オオワシ3 エゾシカ残滓に群がる	層	上川層雲峡・気象↓		観測地 : 上・上川 層・層雲峡 黒・黒岳
2/7	イイズナ	層	1/21 早朝センター前最低気温-21℃	カレンダー期間 : 1/21~3/20	
2/12	ウソ、ツグミ	層	1/23 上川町早朝-26.1℃、彩雲		
2/13	ベニヒワ、ハイタカ	上	1/28 層雲峡降雪24cm		
2/15	エゾユキウサギ、エゾライチョウ	層	1/30 雪まくり~強風で雪面の表層部が剥ぎ取られ、雪片が風に押されて転がりながら丸く大きくなっていく現象		
2/18	エゾクロテン	層	1/31 層雲峡1月降雪量160cm 積雪深104cm		
2/20	ヒグマ木登り痕	層	昨年同時期降雪量121cm 積雪深120cm		
2/22	クマタカ幼鳥	層	1/31 上川1月 降雪量181cm 積雪深95cm(史上7位)		
2/24	クマガラ	上	昨年同時期降雪量93cm 積雪深86cm		
2/25	エゾモモンガ、エゾクロテンに襲われる	上	1/31 上川降雪17cm		
2/26	エゾモモンガ	上	2/3 層雲峡降雪16cm、上川最大瞬間風速18.8m/s(2月史上3位)		
2/27	キレンジャク約50羽、オオアカゲラ、オオワシ、オジロワシ	上	2/4 彩雲		
3月↓			2/5 早朝センター前最低気温-22℃ 上川町-25℃		
3/1	エゾクロテン	層	2/7 彩雲、幻日		
3/3	エゾモモンガ、キレンジャク	上	2/8 早朝センター前-25℃		
3/10	オジロワシ、疥癬病にかかったキタキツネ	上	2/8 上川町-27.2℃ 2月としては2位 観測史上第4位		
3/17	ハチジョウツグミ(日本ではごく稀に見られる野鳥です)	上	2/15 太陽の周りに虹が出る光学現象「日暈」現る		
3/17	ベニヒワ交尾	上	2/18 層雲峡降雪15cm		
3/18	オオワシ	層	2/28 層雲峡2月降雪量99cm 積雪深121cm		
3/19	エゾモモンガ交尾、オジロワシ	上	昨年同時期降雪量122cm 積雪深129cm		
3/20	ヒレンジャク4羽	上			

足跡の答えです。
左から ~
エゾユキウサギ・ヒグマ (見つけた場合はすぐ引返して下さい)・エゾクロテン・エゾタヌキ・イイズナ・キタキツネ・エゾリス・エゾシカ
積雪期でなければ普段見ることができない足跡ですが、この時期特有の散策の楽しみの一つでもあります。

発行:大雪山国立公園



TEL 01658-9-4400 / fax 01658-9-4401

アドレス : <http://www.sounkyovc.net/>

開館時間 6月~10月/8:00~17:30無休・入館無料

11月~ 5月/9:00~17:00月曜日休(祝祭日は翌日)

2014年3月25日発行

今月の子ビタお



天然記念物の
オオワシ(右) なかよし
オジロワシ(左) し

白黒紙面でご覧の皆様へ ~パソコンをお持ちの方は、上記のアドレスで公開していますので、そちらもご覧下さい。